

令和2年度 学校自己評価表

教育方針	<p>◆磨こう自分(個別の知識・技能の向上) 自分の力を信じ、学習や運動、生活など、基礎・基本をしっかりと身に付けている子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的、基本的な知識・技能 ・凡事徹底(あいさつ、返事、くつそろえ、もくもくそうじ) ・語彙力、読書活動 ・健康、体力づくり <p>◆仲間と共に(思考力・判断力・表現力等の向上) 友達と力を合わせ、学習したことを使って、主体的・対話的で深い学びをする子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で考え、表現する ・学び合い ・学校が楽しいと感じられる学級・学習集団 ・縦割り班を活用した主体的活動 <p>◆未来に向かって(学びに向かう力・人間性等の育成) 学習したことを社会と結び付けたり、社会に生かそうとする子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の「ヒト・モノ・コト」とのつながりを重視した体験活動 ・持続可能なコミュニティをイメージできる児童づくりに努め、ふるさとを誇りに思う心情を育てる。 ・カリキュラム・マネジメントの視点を活用して教育活動を捉え直し、共通の目的をもつことでさらなる充実を図る(ESD) ・学習指導要領の全面実施にともなう教育内容の改善 	<p>◆磨こう自分(個別の知識・技能の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聞く、話す、書く」「ピタ・ピン・トン」等学習規律の定着に努める。 ・計画的な家庭学習と予習を生かす授業づくりに努める。(生活ノート、算数科の問題視写) ・間違い問題を活用した自主学習の推進に努める。 ・マニュアルに沿った「もくもく掃除」に努める。 ・学習のUD化を意識し、わかりやすい授業づくりに努める。(教室環境、ICT、板書、学習の流れ 等) ・各種学力テストやアンケート等の数値を具体的な指標とし、学力向上のための取組の改善に生かす。 ・少人数指導(ゆるやかな習熟度別)、個別指導の充実に努める。 <p>◆仲間と共に(思考力・判断力・表現力等の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業のタイムマネジメントを意識し、適用問題を解くこと中心の学習展開に努めるとともに、算数科における授業スタンダードの作成、実践に努める。 ・タブレット端末やパソコンを活用した学習展開に努める。(プログラミング的思考) ・理由や根拠を明確にした表現を重視し、合意形成力の育成に努める。 <p>◆未来に向かって(学びに向かう力・人間性等の育成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8時間～10時間未満の睡眠時間の確保に努める。(スクラム教育) ・地域社会とのつながりを意識した学習展開や学校行事に努める。(生活科、社会科、総合的な学習の時間を中心に、米、梨、野菜、歌 など) ・プログラミング的思考を取り入れた授業実践に努める。(算数・理科を中心に) ・カリキュラム・マネジメントの視点を取り入れた教育活動に努める。(ESD) ・外部講師による校内研修や授業研究会(一人年1回以上)、研究会参加等により、授業力向上を図る。
	教育活動の重点	

教育活動重点	めざす児童像	重点目標	努力事項・具体的方策	到達目標	評価基準
磨こう自分(個別の知識・技能の向上)	『磨こう自分』 自分の力を信じ、学習や運動、生活など、基礎・基本をしっかりと身に付けている子ども ○自分で考え、表現する ○凡事徹底(あいさつ、返事、くつそろえ、もくもくそうじ) ○語彙力、読書活動 ○健康・体力づくり	学習ルールへの定着	南小版「学習ルール」を活用し、保・小・中の連携を図りながら、学年に応じた学習規律の定着を図る。	友達や先生の話最後まで聞くことができる。	話を最後まで聞くことができる。(児・保・教80%)
		家庭学習の充実	町での取り組みを実践し、家庭学習の充実を図る。	計画的に家庭学習をやり、学年に応じた自主学習をすることができる。	学年の目安の時間を守って、家庭学習をすることができる。(児・保・教80%)
		基本的な生活習慣の定着	「もくもく掃除」の充実を図る。 あいさつの習慣化と防犯意識の向上を図る。	マニュアルにしたがって、黙って掃除場所をきれいにすることができる。	正しい姿勢(ピタ・ピン・トン)で聞くことができる。(児・保・教80%)
				自分から進んであいさつができる。	自分から進んで、3人以上あいさつすることができる。(児・教80%)
		学習のUD化	わかりやすい授業づくりに努める。	学習の流れを意識して学習に取り組むことができる。	学習の進んで進めることができる。(児・教80%)
仲間と共に(思考力・判断力・表現力等の向上)	『仲間と共に』 友達と力を合わせ、学習したことを使って、主体的・対話的で深い学びをする子ども ○自分で考え、表現する ○信頼、感謝 ○学び合い	主体的な活動	学習課題の解決に向けて主体的に取り組めるように努める。	算数科の予習を行うことで、意欲的に学習に取り組むことができる。(児・教80%)	算数科の予習を行うことで、意欲的に学習に取り組むことができる。(児・教80%)
		学び合い	ICTを活用した魅力ある授業づくり	タブレット端末やパソコンを用いた学習展開に努める。	タブレット端末やパソコンを活用した学習に取り組むことができる。(児・教80%)
			理由や根拠を重視した学習展開に努める。(発表名人)	理由や根拠を明確にした発表ができる。 友達の意見を聞いたり考えたりして自分の考えを持つことができる。	学習中、理由をつけて発表ができる。(児・教80%) 友達の意見を聞いたり考えたりして自分の考えを持つことができる。(児・教80%)
未来に向かって(学びに向かう力・人間性等の育成)	『未来に向かって』 学習したことを社会と結び付け、社会に生かそうとする子ども ○夢、志、郷土愛 ○高い目標	保小中高のつながりを意識した岩美町スクラム教育の推進	早寝の習慣を身に付け、睡眠時間の確保に努める。	8時間～10時間未満の睡眠時間を確保することができる。(児・教80%)	8時間～10時間未満の睡眠時間を確保することができる。(児・教80%)
			ネットやテレビ、ゲーム等メディアとの望ましい付き合い方の習慣化を図る。(1日2時間まで)	ネットやテレビ、ゲームの時間を守ることができる。(1日2時間まで)	1日2時間までを守って、ネットやテレビ、ゲームをしている。(児・保80%)
		地域社会とのつながりを意識した教育活動	地域社会とのつながりを意識した学習展開や学校行事に努める。	地域社会の一員としての自覚を持つことができる。	地域社会の一員としての自覚を持つことができる。(児・保、教80%以上)
		学習指導要領の全面実施に向けた教育内容の改善	プログラミング教育について研修を深め、プログラミング的思考の育成に努める。	プログラミング的思考を取り入れた学習の研修を行い、年1回以上の授業実践を行う。	プログラミング的思考を取り入れた授業実践を行う。(年1回以上)